

岐阜県立関高等学校 硬式野球部

目には見えない確かな絆

野球はチームプレー
それを後輩にも繋げて
いきたい

昨年、岐阜県立関高等学校
校は、秋季岐阜県高等学校
野球大会で強豪校である岐
阜市立岐阜商業高等学校と
対戦し、勝利を収めました。

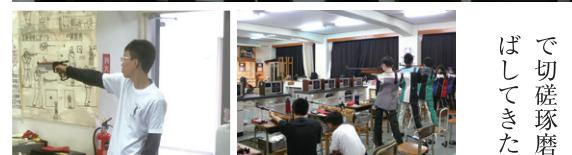
「試合ではチームプレーがと
れたので、それが自分たち
の自信に繋がりました」と
振り返るのはキャプテンの
奥田裕也君。3年生の奥田
君は7月12日に開催された
「2020年夏季岐阜県高等
学校野球大会」が
最後の試合になりました。



上下)練習の様子。時間は限ら
れていても、「勝るために、悔い
を残さないために練習を続けて
います」。真っ直ぐな目
で語る奥田君の3年間に、
悔いという文字はないよ
うです。



チームは42人 笑顔が輝いていました



上)「全国大会に向けてがんばります!」と一致団結 左)部長の丸山昂紀君、みんなを引っ張ってがんばっています 右)日々、部内で切磋琢磨しています

で切磋琢磨し、伸
ばしてきた個々の
力。高い意識を持って取り
組む姿が、先輩から後輩へ
受け継がれているのです。
今年3月の全国大会出場
が決まっていましたが、新
型コロナウイルスの影響で
立川天音さんは、部活動に
ついて語ります。

丸山昂紀君、みんなを引っ張ってがんばっています

日々、部内で切磋琢磨しています

奥田裕也君

立川天音さん

奥田裕也君

立川天音さん